



#1 KOTONE SHUNTO
春藤 琴音 (ことね)・北吉井小6年・3年生・同い年に誘われて



#2 SHOU OKADA
岡田 将 (しょう)・川上小5年・1年生・保育園から興味があった



#3 RYOUSEI MINAMOTO
源 凌征 (りょうせい)・川上小5年・1年生・楽しそうだったから



#4 HINATA HORIUICHI
堀内 陽向 (ひなた)・南吉井小5年・3年生・楽しかったから



#5 HIROTO AIBARA
相原 博人 (ひろと)・川上小5年・1年生・楽しかったから



#6 SOUSHI KUROSAWA
黒澤 蒼星 (そうし)・川上小6年・2年生・兄がやっていたから



#7 KANETSUGU HIRATA
平田 兼統 (かねつぐ)・石井東小5年・4年生・母に勧められて



#8 YUSUKE YANAI
柳井 佑丞 (ゆうすけ)・南吉井小3年・2年生・ドッジが好きだから



#9 YUKU TSUJITA
辻田 悠空 (ゆく)・川上小4年・1年生・いとこが始めた



#10 SHOU OKAZAKI
岡崎 翔 (しょう)・小野小4年・4年生・動画がきっかけ



#11 JIN HIRATA
平田 迅 (じん)・石井東小3年・2年生・スポーツがしたくて



#12 ASAHI HORIUICHI
堀内 朝陽 (あさひ)・南吉井小3年・2年生・兄がやっていたから



#14 IBUKI SHINOMORI
篠森 一颯 (いぶき)・川上小3年・2年生・姉がやっていたから



#15 REN HIRATA
平田 連 (れん)・石井東小1年・1年生・兄がやっていたから

<体験会の案内>

◆日時…8月7日(土)17時～20時、8日(日)9時～13時
◆場所…北吉井小学校体育館
◆持参…体育館シューズ(上靴可)
◆LINE…ID @526rnkqv
◆担当：相原

氏名・学校名・始めた時期・理由

「一心」の旗を掲げ、冬のリーグを誓う。
北吉井小学校体育館を拠点に活動する小学生競技ドッジボールチーム「北吉井ボンバーズ」は、7月3日に行われたフジカップ・第30回全日本ドッジボール選手権愛媛県大会(会場：愛媛県武道館)で準優勝に輝いた。

5チームの総当たり戦で行われた予選リーグでは、優勝した生石Aチームと初戦で対戦し敗れている。福田琢磨監督は「練習ができない状況だったので、どのチームも1発勝負、どのような入り方をして、子どもたちを導いていけるかを確かめるための大事な試合でした」と振り返る。キャプテンの春藤琴音さん(6年生)は「生石Aはアタック力が強くて声も出し、チームが一つになっていった。守備で私たちの弱さが出たかもしれない」と悔しさを滲ませた。初戦を落としたチームだったが、その後は持ち前の守備力の高さを見せ、3勝1敗でリーグ戦2位につける。トーナメントを順当に勝ち上がり、準決勝「菊間っ超」との対戦がターニングポイントとなった。「1人差で勝ったことが自信につながった」と春藤さん。接戦を制し、決勝戦に駒を進めた。

決勝で待ち受けるのは予選で敗北を喫した生石Aチーム。1セット目を取られ後のないチームは持ち前の守備で奮闘するも、2セット目を9-8で逆転されそのまま試合終了。

決勝トーナメント	内野人数
今治チャレンジキッズ	○ 10-4 ○ 11-7
菊間っ超	○ 8-7 ○ 3-7 ○ 9-7
生石A	× 6-9 × 8-9

予選リーグ	内野人数
ミラクルボーイズ	○ 9-3
余土っ子ファイターズ	○ 10-3
さくらB	○ 10-1
生石A	× 3-8

岡田将さん(5年生)は「リーグ戦は気持ちで負けた部分が大きかった。守備の間を詰めることが一番直したいところ。でもその弱さが決勝でも出て逆転されてしまった。冬にはどうしても勝ちたい。去年のチームには早いボールを投げるエースがいたけれど、今年の僕たちにはスピードのある球を投げられる子はいない。キャッチで勝てるチームを目指したい」と改めて目指すチーム像を語った。

福田監督は「全国を狙える力はあると思っています。冬に向けて課題を克服し、子どもたちにもいい思いをさせてあげたい」と前を見据えた。自分たちが目指すチーム像、課題点、修正する部分、技術的な改善点は明確になった。後は「心」の在り方だ。全国の舞台上、「一心」の旗がなびく姿を見せてほしい。



【巻頭取材】

北吉井ボンバーズ

一心